



2020年4月24日

各位

会社名 イーレックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 本名 均
(コード番号 9517 東証第1部)
問合せ先 常務取締役 竹股 邦治
(TEL. 03 - 3243 - 1167)

CALISTA CAPITALINC 及び HANKUK PLANT SERVICE CO., LTD との
業務提携基本契約締結のお知らせ

イーレックス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 本名 均、以下「イーレックス」といいます）は CALISTA CAPITALINC.（本社：大韓民国ソウル市、代表理事 イ・スンウォン、以下「CALISTA」といいます）と CALISTA グループ会社である HANKUK PLANT SERVICE CO., LTD（本社：韓国ソウル市、代表理事 ホ・テジン、以下、「HPS」といいます）との間で、業務提携基本契約書（以下、「本業務提携」といいます）を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携基本契約締結の目的

イーレックスは、2030年ビジョンとして「再生可能エネルギーをコアに電力新時代の先駆者になる」を掲げており、信頼と協力のもとでこのビジョンを実現していくことにより、来るべき低炭素社会において評価され、必要とされる会社となることを目指しております。

国内では、5か所のバイオマス発電所を運転・開発中であり、さらには、Non-FITの大型バイオマス発電所の開発、また風力発電等の検討にも取り組んでおり、幅広く再生可能エネルギーの開発を進めていく計画です。また、海外においてはカンボジアで水力発電所の開発を進めており、低炭素社会への貢献をグローバルで果たしていくことにしています。

一方、CALISTAは、傘下に発電事業の運転保守、エンジニアリングを行っているHPS社とその関連会社4社を有しています。HPS社とその関連会社4社は、全体で約2,000名の技術者を擁し、HPSを中心に、火力、バイオマス発電所等の発電設備の運転・経常修繕、太陽光等の再生可能エネルギーの開発・保守等を幅広く展開しており、特に運転保守の分野においては、韓国内で最有力の企業グループです。また、海外でも火力発電、原子力発電所の経常修繕、試運転支援サービス等を手掛けてきております。

本業務提携は、イーレックスとCALISTAグループの知見、人材、強みを活かすことにより、今後のお互いの事業展開において、競争力強化と補完的役割が期待できると考えており

ます。当社は、こうしたシナジーを追求しながら、バイオマス等再生可能エネルギー発電事業の競争力を向上を図り、国内外で発電事業を拡大していくことにより、企業価値の最大化を目指してまいります。

2. 本業務提携の内容

日本国内及び海外での再生可能エネルギーを主体とした発電事業における発電所の運営・メンテナンス事業、及び関連事業。

3. 本業務提携の相手先の概要

(1) Calista Capital INC の概要

名 称	Calista Capital INC.	
所 在 地	大韓民国ソウル市	
代表者の役職・氏名	代表理事 イ・スンウォン	
事業内容	ファンド他金融事業	
資本金	21 億ウォン	
設立年月	2014 年 5 月	
上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(2) HANKUK PLANT SERVICE CO. LTD の概要

名 称	H P S C O . , L T D	
所 在 地	大韓民国ソウル市	
代表者の役職・氏名	代表理事 ホ・テジン	
事業内容	(1) 国内外の火力、コンバインドサイクル等の運転・経常整備、計画予防整備、試運転業務・再生エネの開発、運転・保守 (2) エンジニアリング事業、電気工事、一般産業用機器工事 (3) 海外建設事業、試運転業務技術サービスの提供	
資本金	51.8 億ウォン (CalistaCapital 68.5%、韓国産業銀行系アセットマネジメント 31.5%)	
設立年月	1999 年 6 月	
上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。

	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日 程

(1) 本業務提携契約締結日：2020年4月24日

5. 今後の見通し

本提携による、業績への具体的な影響額については未定です。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上